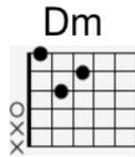
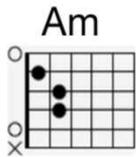
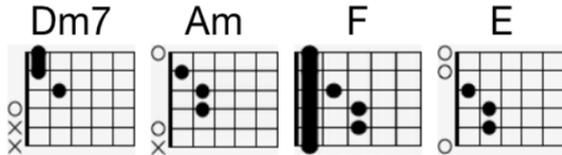
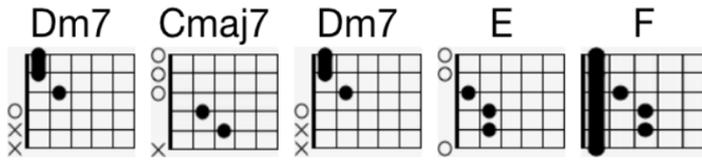
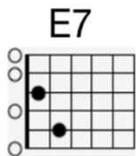


秋止符

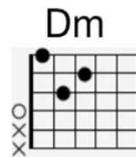
アリス



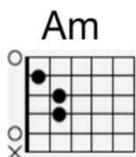
左ききのあなたの手紙



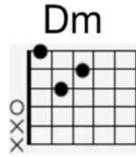
右手でなぞって真似てみる



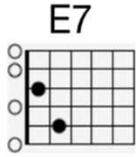
いくら書いても埋めつくせない



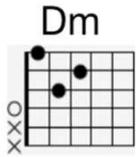
白紙の行がそこにある



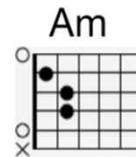
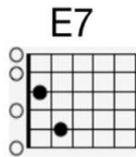
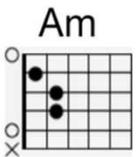
友情なんて呼べるほど



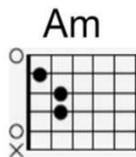
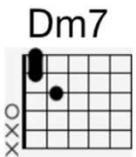
きれいごとで済むよう



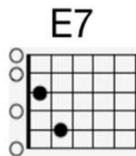
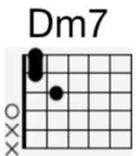
男と女じゃないこと



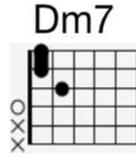
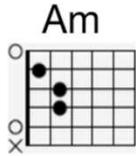
うすうす感じていたけれど



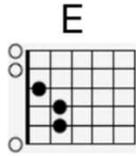
あの夏の日がなかったら



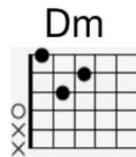
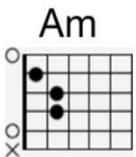
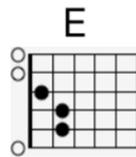
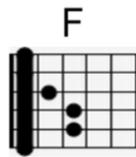
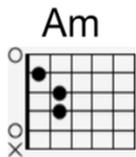
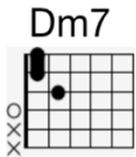
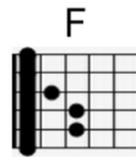
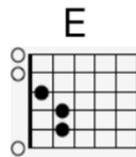
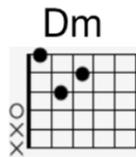
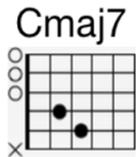
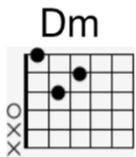
楽しい日々が続いたのに



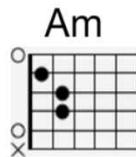
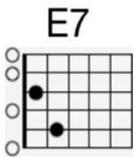
今 年の秋はいつもの秋 より



長 くなりそうな そんな気がし て



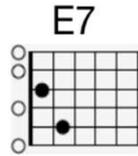
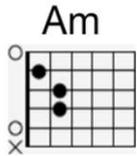
夢を両手に都会に 出て



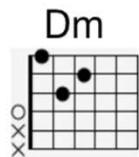
何もつかめず帰るけ ど



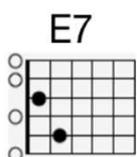
やさしさの扉を開ける 鍵は



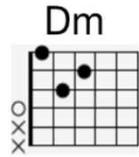
眠れない夜 がそっと教 えた



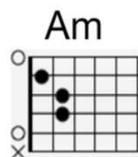
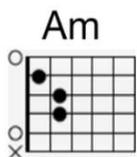
心も体も開き あい



そこからはじまるものがあ る



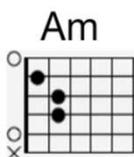
それを愛とは言わないけ れど



それを愛と と言えないけ れど

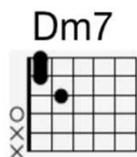


Dm7

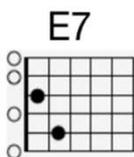


Am

あの夏の日が なかったら



Dm7

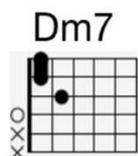


E7

楽しい日々が 続いたのに

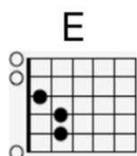


Am



Dm7

今 年の秋はいつもの秋 より

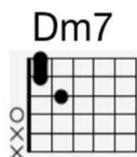


E

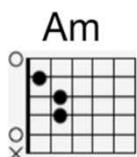


Am

長 くなりそうな そんな気がし て

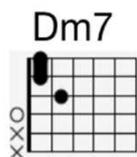


Dm7

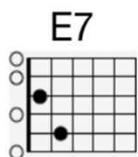


Am

春の嵐が 来る前に

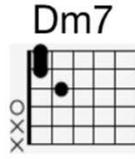
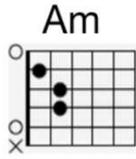


Dm7

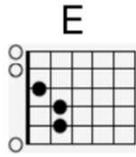


E7

暖かい風が 吹く前に



重たいコートは脱ぎすてなければ



歩けないようなそんな気がして

